

多様性社会・男女共同参画推進課

1 市民プラザあくろす管理運営

予算科目（款・項・目）10・35・23

〔決算書143～145ページ〕

男女共同参画推進センター、産業労働支援センター及び市民活動支援センターの三つの機能で構成する多様な市民活動の拠点施設として設置し、指定管理者制度を導入し運営しているもの

(1) 施設利用状況

ア 月別利用者数（来館者数）

（単位：人）

区分 月	あくろす諸室	男女共同参画 推進センター	産業労働支援 センター	市民活動支援 センター	月別計
4月	4,314	1,274	338	7,246	13,172
5月	4,233	1,279	465	2,691	8,668
6月	4,724	2,920	505	2,860	11,009
7月	5,254	1,924	440	2,987	10,605
8月	3,759	1,425	432	3,288	8,904
9月	4,286	1,409	497	2,996	9,188
10月	4,794	1,292	454	3,240	9,780
11月	5,114	1,368	399	3,260	10,141
12月	4,181	1,228	420	3,007	8,836
1月	4,289	1,200	422	2,968	8,879
2月	4,812	1,235	428	3,038	9,513
3月	5,859	1,420	479	4,365	12,123
計	55,619	17,974	5,279	41,946	120,818

イ あくろす諸室月別利用者数

（単位：人）

区分 月	会議 室1	会議 室2	研修 室1	研修 室2	研修 室3	研修 室4	研修 室5	和室	調理 室	保育 室	ホール1	ホール2	月別計
4月	805	628	278	281	423	107	146	155	77	62	691	661	4,314
5月	686	484	282	394	409	109	129	137	99	24	822	658	4,233
6月	755	456	390	414	428	89	164	147	122	22	851	886	4,724
7月	744	437	339	516	579	108	174	248	109	27	934	1,039	5,254
8月	629	319	250	360	358	97	151	209	58	14	614	700	3,759
9月	683	460	374	388	555	106	159	188	139	41	586	607	4,286
10月	795	426	301	391	519	119	190	222	156	27	799	849	4,794
11月	774	445	325	397	508	129	176	205	131	46	1,031	947	5,114
12月	633	410	279	361	467	110	136	177	162	36	699	711	4,181
1月	709	398	328	284	449	82	121	146	158	36	810	768	4,289
2月	702	364	288	458	584	101	149	213	210	142	847	754	4,812
3月	888	518	435	407	632	211	249	276	135	182	994	932	5,859
計	8,803	5,345	3,869	4,651	5,911	1,368	1,944	2,323	1,556	659	9,678	9,512	55,619

ウ 月別利用率

(単位：%)

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
会議室1	61.0	64.4	66.0	59.0	54.9	59.9	65.6	58.4	64.1	60.7	62.4	67.2	62.0
会議室2	53.6	53.8	65.8	58.5	55.2	61.5	54.6	64.7	63.8	57.3	60.4	60.8	59.1
研修室1	44.6	36.2	47.7	46.2	38.5	48.5	40.3	45.4	42.7	43.6	42.2	45.1	43.4
研修室2	49.1	41.8	49.6	41.3	53.1	43.2	45.9	46.2	44.4	42.7	53.3	46.2	46.4
研修室3	34.7	35.1	42.7	49.2	32.1	52.0	41.3	47.7	39.6	36.8	43.3	51.3	42.2
研修室4	35.5	39.0	39.8	38.2	48.0	48.0	50.8	55.4	43.9	35.6	43.6	46.4	43.7
研修室5	30.0	30.5	35.5	33.8	32.4	41.4	45.1	43.8	30.5	31.1	38.7	37.2	35.9
和室	27.9	29.7	30.2	33.1	40.1	36.9	34.4	34.5	28.5	21.9	35.9	35.4	32.4
調理室	7.7	8.7	16.2	9.0	5.0	13.3	14.9	13.5	19.1	20.8	19.9	20.3	13.9
保育室	4.8	2.3	17.2	3.1	7.4	9.5	9.5	22.8	11.1	10.3	29.9	23.3	12.5
ホール1	30.2	30.3	33.7	41.3	24.7	32.9	35.4	40.8	32.8	39.3	35.0	40.5	34.7
ホール2	26.0	31.3	34.7	40.8	30.0	32.4	32.6	36.1	31.9	37.9	31.6	39.7	33.8
諸室平均	33.8	33.6	39.9	37.8	35.1	40.0	39.2	42.4	37.7	36.5	41.4	42.8	38.3
スモール オフィス	70.0	71.4	71.4	71.4	57.1	57.1	57.1	90.0	100.0	100.0	100.0	100.0	78.4
全体平均	47.1	47.5	51.5	50.2	43.2	46.3	45.8	60.0	60.7	59.9	63.0	63.9	53.1

※ 諸室の各月における利用率は、諸室ごとの月間の貸出可能時間と利用時間との比率。諸室の合計の利用率は、諸室ごとの年間の貸出可能時間と利用時間との比率

(2) 調布市市民プラザあくろす運営連絡会

ア 概要 市民プラザあくろすの円滑な運営及び連携を図るため、男女共同参画推進センター、産業労働支援センター、市民活動支援センター及び指定管理者により設置したもの

イ 委員構成等 各センター職員（6人）及び指定管理者職員（4人）をもって組織 男7人、女3人

ウ 開催回数 12回

2 多様性社会・男女共同参画推進事業

予算科目（款・項・目）10・35・25

〔決算書145～147ページ〕

男女共同参画社会の実現を目指し、「調布市男女共同参画推進プラン」に基づき総合的・計画的に男女共同参画推進のための事業及び多様な性に関する理解促進・啓発・相談に関する事業を実施するもの

(1) 市の審議会や委員会における女性の参画状況

ア 基準日 令和5年4月1日

イ 市の審議会や委員会における女性の割合

		3年度	4年度	5年度
--	--	-----	-----	-----

委員全体	委員総数	1,206人	1,221人	1,150人
	女性委員の総数	403人	397人	394人
	女性の割合	33.4%	32.5%	34.3%
委員のうち 市職員	委員総数	411人	412人	395人
	女性委員の総数	85人	83人	92人
	女性の割合	20.7%	20.1%	23.3%
市職員を除く 委員	委員総数	795人	809人	755人
	女性委員の総数	318人	314人	302人
	女性の割合	40.0%	38.8%	40.0%

※ この表における「市職員」とは、特別職（市長、副市長、教育長）及び職員（再任用職員・任期付職員を含む。）をいう。

(2) 主催事業

ア 講演会

男女共同参画への理解を深め、自らの問題として認識し行動するきっかけとするための講演会を企画した。

事業名	実施日	会場	テーマ・内容	講師	参加者数 (保育数)
岡野八代講演会「暴力はなぜ起こるのか～ケアがひろく非暴力～」	令和5年 11月11日	市民プラザあくろすホール1・2	女性への暴力が起きる社会の仕組みをケアの視点から問い直し、非暴力について考える機会を提供するもの	岡野 八代氏 (同志社大学グローバル・スタディーズ研究科教授) ※オンライン登壇	16人
調布市パートナーシップ宣誓制度1周年記念「やりたい！」が道をひろく一自分らしく、あなたらしく	令和6年 2月17日	市民プラザあくろすホール1・2	講師を中心にLGBTQ当事者や会場参加者を交えたクロストークを行い、多様な性のあり方に関心を持ってもらう機会を提供するもの	阿部 知代氏 (フジテレビ報道局)	45人 (2人)

イ 講座等

男女共同参画社会の実現を目指し、意識啓発のための講座等を実施した。

事業名	実施日	会場	テーマ・内容	講師	参加者数 (保育数)
女性の視点で考える体験型防災講座 アウトドアの知恵に学ぶ普段からの備え方	令和5年 10月5日	市民プラザあくろす 研修室3	女性にとっての災害対策を目的として、地域活動に従事する女性を対象に、地域の防災対策のボトムアップにつなげるもの	あんどう りす氏 (アウトドア流防災ガイド)	14人 (1人)

男性家庭科教員と学ぶ！性別役割分担にとらわれない家族とは！？	令和5年 10月14日	市民プラザあくろす 研修室3	(中・高校生の保護者・指導者向け) 日常生活における性別役割分担や、自身のジェンダー観を見直し、家族について考えるもの	野原 慎太郎氏 (神奈川県立横浜清陵高等学校教諭 (家庭科))	10人
介護と仕事の両立～どうする？ 親の介護と自分の今後	令和5年 12月16日	市民プラザあくろす 研修室3	親の介護予備軍、介護中の当事者を対象に、仕事と介護の両立や遠距離介護をテーマに、離職せず対応するために必要な基礎知識、介護者としての視点を学ぶもの	太田 差恵子氏 (介護・暮らしジャーナリスト、ファイナンシャルプランナー)	21人
知っておきたい法律知識～ひとり親になる前に	令和6年 1月18日	市民プラザあくろす 会議室2	ひとり親になる前に決めておくべき事柄や、必要となる法的な基礎知識を学ぶもの	折井 純氏 (弁護士)	16人 (1人)
カードゲームで学ぶSDGsとジェンダー平等～だれ一人取り残さない社会とは？～	令和6年 3月2日	市民プラザあくろす 研修室3	ジェンダー平等が経済や環境問題につながる気付きと、課題解決に向けた行動を促す場を提供するもの	横山 泰治氏 (一般社団法人サステナブルコミュニティ共創機構・代表理事)	6人
女性の「キャリア研究」	令和5年 12月6日	白百合女子大学	大学生に対して、女性の社会的・経済的自立の必要性について考える機会を提供するもの	長谷川 能扶子氏 (1級キャリアコンサルティング技能士)	42人
	令和5年 12月13日				59人
ミニセミナーin 調布 (東京しごとセンター多摩と共催)	令和5年 9月22日	市民プラザあくろす 研修室3	就業に当たっての心構えやはじめの一步を踏み出すためのノウハウ等を学び、働くことへの意欲の向上につなげるもの	女性しごと応援テラス多摩アドバイザー	17人 (2人)
しごと応援キャラバン in 調布 (東京しごとセンター多摩と共催)	令和5年 10月3日	調布クレスタンホテル クレストンルーム	女性の多様な就労ニーズを支援するために、就職活動のノウハウを提供するセミナー及び個別相談を実施するもの	滝澤 理砂氏 (国家資格キャリアコンサルタント)	49人 (4人)

女性のための起業セミナー（産業労働支援センター、日本政策金融公庫及び多摩信用金庫と共催）	令和6年 2月15日	市民プラザあくるすホール1・2	女性の多様な働き方の一つとして、起業という選択肢があることを啓発し、起業への支援につなげるもの	金澤 明美氏 (STARTUP HUB TOKYO TAMA コンシェルジュ)	27人
--	---------------	-----------------	---	--	-----

ウ 展示

名称	実施期間	テーマ・内容	場 所
ジェンダーギャップに関する展示	通年	男女共同参画意識を啓発するため、日本における最新のジェンダーギャップ指数や世界の男女格差ランキング一覧を展示	男女共同参画推進センター内

(3) 男女共同参画推進センター通信「しえいくはんず」の発行

男女共同参画に係る情報を広く市民に周知するため、広報紙を5,000部発行し、市内公共施設等で配布した。また、調布市ホームページに掲載した。

号	テーマ	特 集 内 容
55	知ってる？ デートDV	デートDVの概要を具体的事例の4コマ漫画で紹介するもの。「あなたならどうする？」「こんな時、どうする？」といった質問を記載することで、各事例をもとに考え、意見交換ができるよう構成

(4) 図書・資料コーナーの運営

男女共同参画推進センター内に購入した図書等を配架し、利用者の閲覧・貸出しに供することで、男女共同参画に関わる知識を深められるようにした。

ア 図書・資料コーナー

図書の購入 43冊（雑誌、行政資料等を含む蔵書数 2,573冊）

新規貸出登録者数 68人（貸出登録者数 296人）

貸出状況 延べ215人、276冊

イ 図書の展示

来館者に伝えたいテーマの図書を男女共同参画推進センター等に展示した。

実施期間	テーマ
令和5年6月5日～7月31日	林田香織講演会の開催に併せて、林田香織氏が分担執筆した本をはじめ、同氏が理事を務めるNPO法人ファザーリング・ジャパンの著書や男女共同参画に関連する図書を展示
令和5年8月1日～29日	最新のジェンダーギャップ指数の発表に併せて、諸外国における男女平等の先行事例に関する書籍を展示
令和5年11月1日～30日	岡野八代講演会の開催に併せて、DVや性暴力被害の防止と理解促進に関連する書籍を展示
令和5年12月1日～28日	介護と仕事の両立講座及びひとり親になる前に知っておきたい法律講座の開催に併せて、介護・ひとり親に関連する図書を展示

令和6年2月1日～29日	調布市パートナーシップ宣誓制度1周年記念に併せて、多様な性に関連する図書を展示
令和6年3月1日～31日	3月8日の国際女性デーに併せて、女性の生き方を考える日をテーマにした図書を展示
通年	父親向けにパパ育児や育児と仕事の両立に関連する図書を展示

(5) 市民参加事業「男女共同参画推進フォーラムしえいくはんず2023」

参加団体を公募し、6団体による実行委員会及び8団体の協力により、市民プラザあくろす及び国領駅前広場で開催した。期間中の参加者は、スタッフを含め延べ852人（保育1人）であった。また、男女共同参画推進フォーラムしえいくはんず2023記録集を200部発行し、男女共同参画推進センター内の図書・情報コーナーに配架した。

ア 開催日 令和5年6月24・25日

イ テーマ 「大切な人とやってみよう！気持ちいいチームづくり」

ウ 内容

(7) 実行委員会企画

事業名	実施日	テーマ・内容	講師	参加者数
地域や仲間と叶え合う「チームわが家」の創り方	令和5年6月24日	家事・育児を夫婦間だけのタスクとせず、仲間・地域・職場・支援サービスにも目を向けて、自分たちの考える「わが家」の実現のため家族で考える機会とするもの	林田 香織氏 (ワンダライフLLP代表/NPO法人ファザリング・ジャパン理事)	38人

(4) 参加団体企画

事業名	実施日	テーマ・内容	団体名	参加者数 (保育数)
みんなで「元気」になろう	令和5年6月24日・25日	障がい者のアート展と親子アート制作	調布美術研究所	31人
にじいろお話し会&パネル展「トランスジェンダーのリアル」	令和5年6月24日・25日	「トランスジェンダーのリアル」のパネル展示と冊子配布、企画団体のニュースレター等の配布、当事者・支援者・参加者によるお話し会	調布 LGBT&アライの会	26人
おやじたち集まれ！ーおやじの会サミットー	令和5年6月24日	学校の保護者の組織であるおやじの会9団体が集まり、活動内容を報告	調布市内の小中学校等のおやじの会	38人
焼きたてパンの販売&パネル展示	令和5年6月24日	製造し個包装したパンと焼き菓子の販売、障がい者への理解を深めるパネルの展示	調布市社会福祉事業団すまいる	20人

自分を知るための自己分析カウンセリング体験	令和5年 6月25日	現在抱えている課題・問題について、自己分析を交えたカウンセリング	COCORO テラス カウンセリング サークル	7人
「心地よく暮らしはたらく」を考える座談会	令和5年 6月25日	多様な「心地よさ」が共存できる方法について、対話を深める座談会	非営利型株式会社 Polaris	3人
人生が楽しくなる！足と靴のワークショップ	令和5年 6月25日	かけっこ力アップや転倒・介護予防に役立てるため、靴の履き方を見直し、足の健康への関心を高め、足力アップを体感するワークショップ	フットの会	4人
作って楽しむ工作教室	令和5年 6月25日	多数の絵具・ラメ・ビーズにより、個性豊かなスライム・ブレスレットを作るワークショップ	こどもアート くらぶ	98人 (1人)
工作教室 親子で「迷路づくり」	令和5年 6月25日	「親子で工作」をコンセプトに親子で話し合い、考えを共有しながら迷路を作るワークショップ	きらきらキッズ	22人
第三中学校吹奏楽部保護者会バザー	令和5年 6月25日	衣類、本、食器、おもちゃ、手作り小物、アクセサリ、三中吹奏楽部オリジナルマスキングテープ等の販売	第三中学校吹奏楽部保護者会	86人
フードドライブ 食を通じて、助け合い支え合おう！必要としている方へ届けます	令和5年 6月25日	食の支援を必要としている方や福祉施設・学校等へ寄贈された食品を提供するためにフードドライブ（食品を集める活動）を実施	NPO 法人フード バンク調布	14人
ダンス体験会とミニパフォーマンス	令和5年 6月25日	踊ることに興味のある子どもたちに集ってもらい、ダンスの体験会を開催	モダンバレエ Piena	146人
吹奏楽演奏	令和5年 6月25日	曲の演奏と各楽器演奏者による楽器紹介	調布さくらウ インドオーケ ストラ	179人
混声合唱団ミニコンサート	令和5年 6月25日	混声合唱団七福神と令和5年4月に発足した混声合唱団七福神 Jr. が様々なジャンルの曲を演奏	混声合唱団七 福神・混声合唱 団七福神 Jr.	140人

(6) 一時保育事業

男女共同参画推進のための講座、講演会又は男女共同参画推進フォーラムの事業開催時に、1歳以上

就学前の幼児を連れて参加した保護者のため、別室で一時保育を行った。

	3年度	4年度	5年度
保育延べ人数(人)	14	12	11

(7) 相談事業

男女共同参画の視点に立ち、生活、心・健康のこと、家庭における暴力の問題、仕事や再就職などの社会環境や家族の形態の変化により生じる様々な悩みについて女性又は男性の相談員が相談に応じ、相談者自身が解決の糸口を見だし、性別にとらわれない自由な生き方を選択できるよう支援した。

ア 女性の生きかた相談

〈利用状況：予約制面接・電話相談〉

	3年度	4年度	5年度
相談枠設定件数(件)	395	394	403
相談件数(件)	309	290	287
利用率(%)	78.2	73.6	71.2

〈利用状況：予約不要電話相談〉

	3年度	4年度	5年度
相談件数(件)	102	107	89

〈相談内容内訳〉

(単位：件)

区 分	3年度	4年度	5年度
自分自身の生き方	363(73)	359(82)	337(63)
夫婦関係	144(12)	159(15)	104(6)
家族・親族の人間関係	216(49)	175(58)	212(55)
その他の人間関係	105(14)	121(21)	100(19)
健康	75(35)	94(40)	95(19)
暮らしのこと	149(39)	114(39)	92(20)
暴力	72(8)	76(13)	59(8)
その他	29(11)	30(10)	26(13)
合 計	1,153(241)	1,128(278)	1,025(203)

※ 相談内容内訳件数は、面接相談と電話相談を合計した件数で、括弧内はその内電話相談で受けた件数。一人で複数の相談内容があるため、相談件数とは一致しない。

イ 女性のための法律相談

〈利用状況：予約制面接・電話相談〉

	3年度	4年度	5年度
相談枠設定件数(件)	156	156	154
相談件数(件)	121	96	73
利用率(%)	77.6	61.5	47.4

〈相談内容内訳〉

(単位：件)

区 分	3年度	4年度	5年度
夫婦関係(離婚等)	77	53	54
家族・親族の人間関係(相続等)	23	15	10
その他の人間関係(人権侵害等)	0	2	2
暮らしのこと(金銭貸借等)	6	9	4

暴力	20	9	14
その他	15	10	5
合 計	141	98	89

※ 相談内容内訳件数は、一人で複数の相談内容があるため、相談件数とは一致しない。

ウ 女性のヘルスケア相談（思春期～更年期）

〈利用状況：予約制面接・電話相談〉

	3年度	4年度	5年度
相談枠設定件数（件）	43	32	33
相談件数（件）	13	10	10
利用率（％）	30.2	31.3	30.3

〈相談内容内訳〉

（単位：件）

区 分	3年度	4年度	5年度
体の不調	10	7	8
性・妊娠・出産	1	1	1
不妊について	0	0	0
心に関して	12	4	4
暴力	4	0	0
その他	0	1	1
合 計	27	13	14

※ 相談内容内訳件数は、一人で複数の相談内容があるため、相談件数とは一致しない。

エ 女性のための仕事&生活サポート相談

〈利用状況：予約制面接・電話相談〉

	3年度	4年度	5年度
相談枠設定件数（件）	60	54	55
相談件数（件）	47	43	34
利用率（％）	78.3	79.6	61.8

〈相談内容内訳〉

（単位：件）

区 分	3年度	4年度	5年度
就職活動	6	4	2
適職探し	9	9	4
転職希望	3	3	5
ワーク・ライフ・バランス	1	6	6
労働条件・労働環境	1	0	0
職場の人間関係	4	2	3
セクハラ・パワハラ	0	0	0
暴力	3	2	0
その他	23	17	17
合 計	50	43	37

※ 相談内容内訳件数は、一人で複数の相談内容があるため、相談件数とは一致しない。

オ 働く女性の人生相談

〈利用状況：予約制面接・電話相談〉

	3年度	4年度	5年度
相談枠設定件数（件）	48	48	45
相談件数（件）	29	35	28
利用率（％）	60.4	72.9	62.2

〈相談内容内訳〉

（単位：件）

区 分	3年度	4年度	5年度
自分自身の生き方	17	21	20
夫婦関係	2	13	4
家族・親族の人間関係	5	11	9
その他の人間関係	6	3	5
健康	0	0	1
暮らしのこと	0	0	0
暴力	0	5	2
その他	13	12	22
合 計	43	65	63

※ 相談内容内訳件数は、一人で複数の相談内容があるため、相談件数とは一致しない。

カ 男性のための相談

〈利用状況：予約制面接・電話相談〉

	4年度	5年度
相談枠設定件数（件）	35	38
相談件数（件）	12	17
利用率（％）	34.3	44.7

〈相談内容内訳〉

（単位：件）

区 分	4年度	5年度
自分自身の生き方	5	4
夫婦関係	4	9
家族・親族の人間関係	3	2
その他の人間関係	3	1
健康	0	0
暮らしのこと	1	0
暴力	2	3
その他	2	4
合 計	20	23

※ 相談内容内訳件数は、一人で複数の相談内容があるため、相談件数とは一致しない。

キ 多様な性に関する相談

〈利用状況：予約制面接・電話相談〉

	5年度
相談枠設定件数（件）	28
相談件数（件）	8
利用率（％）	28.6

※ 令和5年7月から実施

〈相談内容内訳〉

(単位：件)

区 分	5 年度
性別の違和感	8
性的指向	4
人間関係の悩み	4
家族・親族の関係	7
カミングアウトのこと	3
差別・ハラスメント等	3
行政等のサービスのこと	1
暴力	0
その他	1
合 計	31

※ 相談内容内訳件数は、一人で複数の相談内容があるため、相談件数とは一致しない。

ク 暴力に関する相談内容分類

市民相談課（家庭相談）、子ども家庭課（ひとり親家庭等相談）及び多様性社会・男女共同参画推進課が受けた相談のうち、暴力に関する相談内容をまとめたもの

令和3年度

(単位：件)

誰から受けているか 暴力の内容	配偶者又は 交際相手		親		子ども・兄弟・親族		知人		見知らぬ人		合 計	
	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
身体的暴力	1	46	1	4	4	2	1	1	0	0	7	53
精神的暴力	1	119	22	9	11	15	2	1	0	1	36	145
性的暴力	0	9	0	0	0	0	0	1	0	0	0	10
経済的暴力	0	42	3	1	1	1	0	0	0	0	4	44
合 計	2	216	26	14	16	18	3	3	0	1	47	252

令和4年度

(単位：件)

誰から受けているか 暴力の内容	配偶者又は 交際相手		親		子ども・兄弟・親族		知人		見知らぬ人		合 計	
	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
身体的暴力	0	105	4	6	3	0	0	0	0	0	7	111
精神的暴力	5	283	12	6	7	5	2	5	0	0	26	299
性的暴力	0	6	0	0	0	0	2	1	0	0	2	7
経済的暴力	0	71	1	0	1	2	0	0	0	0	2	73
合 計	5	465	17	12	11	7	4	6	0	0	37	490

令和5年度

(単位：件)

誰から受けているか 暴力の内容	配偶者又は 交際相手		親		子ども・兄弟・親族		知人		見知らぬ人		合 計	
	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
身体的暴力	4	101	1	0	1	3	0	0	0	0	6	104
精神的暴力	3	238	17	15	5	12	3	0	0	0	28	265

性的暴力	1	11	0	1	0	0	0	0	0	0	1	12
経済的暴力	0	64	0	6	0	0	0	0	0	0	0	70
合計	8	414	18	22	6	15	3	0	0	0	35	451

※ 暴力の内容と受けている相手について、一人で複数の内容があるため、件数は重複している。

※ 「配偶者」には、法律婚だけでなく事実婚や現在離婚している関係も含む。

ケ グループ相談（事業名：ほっとサロンしえいくはんず）

相談員の進行のもと、仕事や子育てのこと、家族や家庭のこと、身体のことなどの同じ悩みを持つ者が集まり、少人数で話し合うもの

(ア) 開催回数 9回

(イ) 参加人数 延べ51人（保育数 延べ9人）

実施日	テーマ	参加者数 (保育数)
令和5年 8月23日	赤ちゃんといっしょに♪ ママとパパの子育てサロン	4人 (1人)
令和5年 10月25日	更年期と上手に付き合う	8人
令和5年 10月28日	パパの子育てサロン～子育て、夫婦関係、働き方などを話し合ってみませんか？	2人 (3人)
令和5年 11月24日	コミュニケーションのコツを考えよう	4人
令和5年 12月2日	パパの子育てサロン～パパ達といっしょに育児を楽しもう！子どもと遊ぼう！	10人
令和6年 1月21日	シングルマザーズ cafe	1人 (1人)
令和6年 1月24日	産後のからだを知ろう！～骨盤トレーニングで「こころ」と「からだ」を整えよう	10人 (1人)
令和6年 3月1日	「働くこと」とこれからの私～いま気になること、知りたいことなどおしゃべりしませんか？	7人 (2人)
令和6年 3月16日	LGBTQ+のためのグループ相談「ちょうふ NIJi ルーム」	5人 (1人)

コ 相談事業に伴う一時保育事業

1歳以上就学前の幼児のいる相談者のため、別室で一時保育を行った。

	3年度	4年度	5年度
保育利用相談件数（件）	5	14	4
保育延べ人数（人）	6	17	4

サ 女性のための支援事業

相談支援の一環として、様々な理由で生理用品を用意することが困難な方に対して、女性のための相談事業のチラシとともに生理用品を配布した。

配布数 8セット

(8) 団体・グループ活動支援事業

男女共同参画社会の実現を目指し、市民の男女平等意識の啓発・普及や女性の社会参画等の推進に関する事業を行う市民活動団体の支援を行うもの

令和5年度における調布市男女共同参画推進活動費補助金の申請件数 2件

(9) 調布市男女共同参画推進センター運営委員会の運営

ア 概要

(7) 男女共同参画推進センターの円滑な運営及び男女共同参画社会の実現に向けた事業について検討するもの

(イ) 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律第27条の規定による協議を行う場として、地域における女性の活躍について議論するもの

(ウ) 調布市男女共同参画推進プランに基づく事業等の実施状況について議論するもの

イ 委員構成等 有識者(3人)、団体推薦者(2人)、公募市民(1人)、指定管理者(1人)をもって組織 男3人、女4人

ウ 開催回数 3回(令和5年7月14日、同年9月21日、令和6年3月19日に開催)

(10) 女性活躍推進事業「えるぼし認定を取得した企業の取組紹介」

市内にある女性活躍推進企業認定「えるぼし認定」を取得した企業の取組を紹介し、女性が活躍できる職場づくり等の情報提供を行うもの。取材結果を市ホームページ等に掲載した。

実施回数 1回

※ 「えるぼし認定」とは、厚生労働省が実施している認定制度であり、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づき、一定基準を満たし、女性の活躍促進に関する状況などが優良な企業を認定するもの

(11) 調布市男女共同参画推進プランの推進

ア 調布市男女共同参画推進プラン推進協議会の運営

(7) 概要 「調布市男女共同参画推進プラン」を推進し、男女共同参画の総合的かつ効果的な推進を図るため、同プランの4つの基本目標ごとに位置付けた17の重点事業について、庁内各部署が組織横断的に連携しながら協議検討するもの

(イ) 委員構成等 市職員(13人)をもって組織 男7人、女6人

(ウ) 開催回数 1回

イ 調布市男女共同参画推進プラン実施状況報告書の作成

令和4年度に実施した男女共同参画に向けた取組の状況を取りまとめ、庁内各部署へ配布した。

発行部数 100部

(12) 配偶者暴力防止事業

ア 配偶者暴力防止及び被害者支援に関する講座・講演会

事業名	実施日	会場	テーマ・内容	講師	参加者数
岡野八代講演会 「暴力はなぜ起こるのか〜ケアがひらく非暴力〜」 (再掲)	令和5年 11月11日	市民プラザあくろすホール1・2	女性への暴力が起きる社会の仕組みをケアの視点から問い直し、非暴力について考える機会を提供するもの	岡野 八代氏(同志社大学グローバル・スタディーズ研究科教授) ※オンライン登壇	16人

デートDV 出前講座	令和6年 3月11日	市立第八 中学校	中学3年生を対象に、 デートDVについて学 び、意識の醸成を図る もの	神垣 真歩氏(弁 護士)	81人
	令和6年 3月14日	市立第五 中学校		高橋 郁子氏(弁 護士)	208人

イ 調布市配偶者暴力防止等対策ネットワーク会議の開催

(7) 概要 配偶者からの暴力防止及び被害者支援に関する対策を推進し、被害者の支援等に携わる関係機関相互の連携強化を図るもの

(イ) 委員構成等 市職員(6人)、関係機関委員(8人)をもって組織 男6人、女8人

(ウ) 開催回数 1回(令和5年10月27日に開催)

ウ パープルリボン・プロジェクトinちょうふの実施

毎年11月12日から同月25日までの国の「女性に対する暴力をなくす運動」期間にちなんで、様々なイベントを実施した。

(ア) パープルリボンの着用

女性に対する暴力根絶運動の国際的なシンボルマークであるパープルリボンを、令和5年11月1日から同月30日までの間、市の職員等が着用することで、暴力を許さない意識を共有するとともに、暴力根絶に向けた市の姿勢を示した。

(イ) デートDV・性暴力防止啓発パネルの展示

a 内容

総合福祉センターのウインドウ美術館に、若い世代に向け内閣府男女共同参画局のポスターとメッセージを展示した。

あくろす3階窓ぎわでパープルライトアップを実施した。

b 期間 令和5年11月1日から同月30日まで

(ウ) DVと性暴力関係の書籍展示

a 内容

男女共同参画推進センター内の図書・情報コーナーに「DV・性暴力」に関するセンター蔵書書籍を展示した。

b 期間

令和5年11月1日から同月30日まで

(エ) ワークショップ

a 内容

暴力のない社会に向けて、一人一人が考える機会となるよう、カードにメッセージを記入し展示中のツリーに飾るワークショップ及び花紙で花を作りリボンの形の下絵の上に貼るワークショップを実施した。

b 期間

令和5年11月1日から同月30日まで

エ 青少年ステーションCAPS館内におけるデートDV啓発動画の配信

青少年ステーションCAPS館内において内閣府作成のデートDV啓発動画「付き合ったらこうして当然?!」を配信した。

(13) 多様性社会推進事業

ア パートナーシップ宣誓制度

(7) 概要

多様な性的指向・性自認の方の生活上の不便の軽減を図り、多様な生き方・暮らし方ができる社会の形成に向け、パートナーシップ関係にある2者がパートナーシップ関係にある旨を宣誓したことを市が証明するもの

(イ) 調布市パートナーシップ宣誓制度受理証交付組数 3組

イ L G B T Qに関する職員向け研修

研修名	実施日	会場	テーマ・内容	講師	参加者数
LGBTQ 多様な性への理解～基礎研修	令和5年7月28日	文化会館たづくり8階 映像シアター	性のあり方における基礎知識等を学べる場を提供し、多様な性的指向・性自認に関する理解増進を図るもの	棚木 めぐみ氏（調布LGBT & アライの会代表）	42人

ウ L G B T Qに関する市民向け講演会

事業名	実施日	会場	テーマ・内容	講師	参加者数 (保育数)
調布市パートナーシップ宣誓制度1周年記念「やりたい！」が道をひらくー自分らしく、あなたらしく(再掲)	令和6年2月17日	市民プラザあくろす ホール1・2	講師を中心にLGBTQ当事者や会場参加者を交えたクロストークを行い、多様な性のあり方に関心を持ってもらう機会を提供するもの	阿部 知代氏（フジテレビ報道局）	45人 (2人)

エ 相談事業

性的指向又は性自認に起因する悩み、疑問又は不安を抱える者に対し、専門家による適切な助言及び援助を行うことにより、相談者自身が解決の糸口を見出し、生活上の不便の軽減につなげるもの

(7) 多様な性に関する相談 (再掲)

〈利用状況：予約制面接・電話相談〉

	5年度
相談枠設定件数 (件)	28
相談件数 (件)	8
利用率 (%)	28.6

※ 令和5年7月から開始

(イ) グループ相談 (事業名：LGBTQ+のためのグループ相談「ちょうふNIJiルーム」) の試行実施 (再掲)

相談員 (専門家) の進行のもと、LGBTQやそうかもしれないと感じている方、その家族等、同じ悩みを持つ者が集まり、少人数で話し合うもの

a 開催回数 1回 (令和6年3月16日)

b 参加人数 5人 (保育数 1人)

オ 東京都と相互連携に係る協定の一部変更

パートナーシップ宣誓制度受理証により活用可能となる行政サービス等に、身体障害者などに対する軽自動車税（種別割）の減免及び姉妹都市・宿泊費助成制度を追加した。

協定変更日 令和5年10月1日